

わがまち再発見!!

シリーズ 文化財の紹介

『今屋敷家老屋敷跡 遺跡発掘調査について』

平成24年10月に始まった「今屋敷家老屋敷跡遺跡」の発掘調査が、平成25年3月末に終了しました。

調査面積は、1,584平方メートル、調査深度は平均で1.89メートル、期間は6ヶ月、作業員の延べ人数は4,483人という対馬市としては、過去最大の発掘調査となりました。

発掘の結果、4つの遺構面を確認しました。この遺跡で確認した遺構面で最も古かったのは4面目で、中世・室町時代のものでした。

この面からは室町時代の対馬・朝鮮間や対馬・九州間で行われた交易によって、もたらされたと考えられる陶磁器が、他の遺跡に比べて多く出土しています。

また、この遺跡で特に目を

引いたのが、石で四角に囲まれた「柵形遺構」です。4つの遺構面すべてで多数出土しました。

一見、井戸のようにも見えます。しかし、別に見つかった井戸からは、発掘時に再び水が湧いてきたのですが、この遺構からは水は出ませんでした。総数は25にのぼり、井戸よりも圧倒的に多いです。用途は検証中ですが、恐らく水分の多いこの場所で、生活がしやすいようにするため、排水設備であった可能性が高いと考えられています。

この他にも、「今屋敷家老屋敷跡遺跡」の名称の元になつている、江戸時代後期に家老が住んでいた屋敷跡が1面目の遺構面から出土しました。

今年度は調査で出土した遺物を分類・整理し、発掘調査報告書を作成し、刊行します。



3面目遺構面



柵形遺構

対馬市教育委員会 文化財課
☎0920(54)2341

つしま図書館情報

つしま図書館 ☎0920(52)3900

- つしま図書館及び各地区公民館図書室の本を借りる場合は、**図書館カードが必要**です。

ご利用の方は、つしま図書館・各地区公民館窓口で申し込み下さい。
(作成時には住所の確認が取れるものをご持参下さい)

7月の休館日

■休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

今月のおすすめ新着本

一般書	『大活字本 オリンピックの身代金』全4巻 奥田 英朗／著 オリンピック開催に沸かえる東京で警察を狙った爆破事件が発生。同時に「東京オリンピックを妨害する」という脅迫状が当局に届く。第43回吉川英治文学賞	『長崎石物語』 布袋 厚／著 長崎の街の発達の歴史は地質時代の自然の歴史と関連している。郷土史との関係にふれながら、石の街・長崎の知られざる素顔と、地質学研究所の現場を紹介する。	『おじさん図鑑』 なかむら るみ／著 おじさんの仕事や言葉には、長年社会を歩いてきた人生が詰まっている。その隠れた素晴らしさ、若者にはまだ備わっていない味わいを、取材・観察してまとめた図鑑。おじさん予想診断チェック付き。
	『ふしぎがいっぱい3年生～6年生』全4巻 NHK出版／編 科学の不思議、観察・実験の楽しさを、豊富な写真と図でくわしく紹介。新学習指導要領に対応した、NHKテレビの理科番組から生まれた本。	『クレイジーサマー』 リタ・ウィリアムズ＝ガルシア／著 キング牧師が暗殺された年。母と暮らした事のない黒人三姉妹がカリフォルニア州オークランドにむかう。ひとつの願いを胸に秘めて。2010年・2011年の全米図書4受賞作。	『絵本ムービングブック シンデレラ・白雪姫』全2巻 ウォルト・ディズニー／編 ムービングブックシリーズに、ハイクオリティな仕掛け絵本。人気キャラクターが動くしかけ絵本シリーズ。アニメーションを彷彿させる滑らかな動きをみると、一瞬で物語の中に入り込んでしまうほどの仕上がり。